



## 平成 24 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 5 月 9 日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 展康  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 小林 善朗 (TEL) 0773(42)3111  
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 5 月 14 日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 24 年 12 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 12 月期第 1 四半期	6,293	9.9	404	4.5	424	2.6	199	△19.6
23 年 12 月期第 1 四半期	5,727	△4.7	387	△30.7	414	△29.4	248	△22.3

(注) 包括利益 24 年 12 月期第 1 四半期 437 百万円 (0.3%) 23 年 12 月期第 1 四半期 436 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24 年 12 月期第 1 四半期	5	18	—	—
23 年 12 月期第 1 四半期	6	38	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24 年 12 月期第 1 四半期	31,910		19,198		56.4	
23 年 12 月期	31,263		18,894		56.8	

(参考) 自己資本 24 年 12 月期第 1 四半期 17,988 百万円 23 年 12 月期 17,767 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		期末	合計				
	円	銭	円	銭	円	銭				
23 年 12 月期	—	—	3	00	3	00	6	00		
24 年 12 月期	—	—	—	—	—	—	—	—		
24 年 12 月期(予想)	—	—	3	00	—	—	3	00	6	00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

### 3. 平成 24 年 12 月期の連結業績予想 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期(累計)	12,200	13.2	840	36.5	850	33.4	430	22.8	11	15
通期	24,500	4.0	1,770	23.6	1,780	19.7	880	10.0	22	82

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
- ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	39,985,017株	23年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	1,428,350株	23年12月期	1,426,433株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	38,558,110株	23年12月期1Q	38,968,450株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興事業が内需を支え、米国景気の復調や円高の一服などで輸出も好転してきましたが、原油高や原発停止による電力不足などが懸念される中、景気は先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主力のファスナー事業では主要需要先の海外での現地部材調達が拡大しており、設備関連の産機事業ならびに制御他事業でも顧客生産の海外シフトが加速しております。

このような状況のもと、当社グループは、当年度からスタートした中期計画「日東パワーアッププランⅡ」に基づき、グローバル化対応を第一義として、重点方策である事業領域の拡大、グループ総合力の発揮などを実行し、業績の向上に努めてまいりました

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は62億9千3百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は4億4百万円（前年同期比4.5%増）、経常利益は4億2千4百万円（前年同期比2.6%増）、四半期純利益は1億9千9百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

## &lt;ファスナー事業&gt;

当事業につきましては、主な需要先のうち、デジタル家電業界では政府景気対策の終了や地デジ移行需要の反動により、薄型テレビなどの市況低迷を受けて生産が低調に推移し、当事業の受注が伸び悩むとともに、「精密ねじ」など主力のねじ製品、および「溝付ピン」などの特殊締結部品の売上も苦戦を強いられました。

この結果、売上高41億8千万円（前年同期比0.4%減）、営業利益2億4千4百万円（前年同期比22.4%減）となりました。

## &lt;産機事業&gt;

当事業につきましては、自動車関連業界などの主な需要先の設備投資は主に環境対応車種や新興国向けに限られているものの、東日本大震災やタイの洪水による生産縮小を補う増産体制となっており、ねじ締めロボットなどの標準機種製品、自動組立ラインはともに回復基調で推移しました。

この結果、売上高15億5百万円（前年同期比61.8%増）、営業利益4千7百万円（前年同期は4千5百万円の営業損失）となりました。

## &lt;制御他事業&gt;

当事業につきましては、化学・薬品業界などの主な需要先の設備需要が継続し、主力製品の流量計が堅調に推移するとともに、環境にやさしい新製品「マイクロバブル洗浄機」が計装システム製品の売上に貢献しましたが、地盤調査機「ジオカルテ」は伸び悩みました。

この結果、売上高6億7百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益1億1千2百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ6億4千7百万円増加し、319億1千万円となりました。

また、負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3億4千3百万円増加し、127億1千2百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3億4百万円増加し、191億9千8百万円となっております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、概ね予想の範囲内で推移しており、平成24年2月10日に公表した平成24年12月期の第2四半期累計期間（平成24年1月1日～平成24年6月30日）および通期（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,301,062	5,580,025
受取手形及び売掛金	7,704,511	7,676,306
商品及び製品	1,154,230	1,162,778
仕掛品	1,515,425	1,526,614
原材料及び貯蔵品	1,253,015	1,278,712
繰延税金資産	100,344	72,895
未収入金	1,737,945	1,644,561
その他	82,708	128,091
貸倒引当金	△4,722	△4,294
流動資産合計	18,844,520	19,065,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,383,744	2,382,679
機械装置及び運搬具(純額)	1,395,650	1,349,344
土地	4,171,725	4,187,169
建設仮勘定	70,882	101,177
その他(純額)	240,711	239,622
有形固定資産合計	8,262,714	8,259,993
無形固定資産		
ソフトウェア	24,462	23,007
その他	20,207	7,098
無形固定資産合計	44,670	30,106
投資その他の資産		
投資有価証券	960,184	998,043
長期貸付金	1,315	1,843
繰延税金資産	759,024	662,632
長期預金	2,230,000	2,260,000
その他	162,241	633,673
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,111,766	4,555,193
固定資産合計	12,419,151	12,845,293
資産合計	31,263,671	31,910,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,426,201	3,744,401
短期借入金	2,999,571	3,016,397
未払金	2,165,396	2,069,737
未払法人税等	334,893	94,523
賞与引当金	129,795	280,533
その他	655,603	587,425
流動負債合計	9,711,460	9,793,020
固定負債		
長期借入金	1,101,942	1,042,456
退職給付引当金	1,338,862	1,661,808
役員退職引当金	86,400	82,900
その他	130,371	132,104
固定負債合計	2,657,576	2,919,268
負債合計	12,369,036	12,712,288
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,518,885	2,518,885
利益剰余金	12,886,474	12,970,064
自己株式	△360,542	△360,986
株主資本合計	18,567,397	18,650,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,430	43,921
為替換算調整勘定	△828,773	△705,898
その他の包括利益累計額合計	△800,343	△661,977
少数株主持分	1,127,580	1,210,131
純資産合計	18,894,635	19,198,697
負債純資産合計	31,263,671	31,910,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	5,727,676	6,293,858
売上原価	4,485,899	5,019,420
売上総利益	1,241,777	1,274,437
販売費及び一般管理費	854,609	869,999
営業利益	387,168	404,437
営業外収益		
受取利息	4,992	6,979
受取配当金	293	293
受取賃貸料	19,301	16,769
為替差益	10,594	7,239
持分法による投資利益	24,233	—
その他	19,411	30,681
営業外収益合計	78,826	61,963
営業外費用		
支払利息	15,506	12,823
賃貸収入原価	28,931	14,841
その他	7,470	13,901
営業外費用合計	51,908	41,567
経常利益	414,086	424,833
特別利益		
固定資産売却益	—	2,862
特別利益合計	—	2,862
特別損失		
固定資産処分損	173	2,030
投資有価証券売却損	3	—
減損損失	—	1,300
特別損失合計	176	3,330
税金等調整前四半期純利益	413,910	424,365
法人税、住民税及び事業税	124,822	90,054
法人税等調整額	20,448	117,136
法人税等合計	145,270	207,190
少数株主損益調整前四半期純利益	268,640	217,174
少数株主利益	20,167	17,363
四半期純利益	248,472	199,811



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	268,640	217,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,639	12,948
為替換算調整勘定	153,452	181,630
持分法適用会社に対する持分相当額	9,278	25,453
その他の包括利益合計	167,370	220,031
四半期包括利益	436,010	437,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344,826	338,177
少数株主に係る四半期包括利益	91,184	99,028

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	4,196,460	930,420	600,795	5,727,676	5,727,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,196,460	930,420	600,795	5,727,676	5,727,676
セグメント利益又は損失(△)	315,272	△45,407	117,302	387,168	387,168

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	4,180,304	1,505,580	607,972	6,293,858	6,293,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,180,304	1,505,580	607,972	6,293,858	6,293,858
セグメント利益	244,796	47,266	112,374	404,437	404,437

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。